

Ⅷ 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、習志野及び市川保健所の 2 つの管内検査業務を所掌している。業務内容は、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理に係る検査及び尿一般検査等である。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

性感染症対策として梅毒検査 484 件、エイズ対策として HIV 抗体検査 488 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 504 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 504 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者健康診断に係る検査として尿検査を 34 件実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 3,702 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設等から収去した食品の検査を 117 検体 651 項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の乳及び乳製品の規格試験を 5 検体 22 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生に伴う検査を 60 事案、延べ 232 件実施した。その結果、赤痢菌 3 件、腸管出血性大腸菌 O157 19 件、腸管出血性大腸菌 O26 1 件、腸管出血性大腸菌型不明 2 件を検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機管理に係る食中毒及び苦情食品等の検査を 236 検体 2,794 項目実施した。その結果、赤痢菌 1 件、腸管出血性大腸菌 O157 1 件、黄色ブドウ球菌 11 件、ウェルシュ菌 3 件、カンピロバクター 5 件、ノロウイルス 121 件、アデノウイルス 2 件、ロタウイルス 1 件検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。結果は良好であった。

(2) 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センター及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

1 臨床及び細菌検査業務

(1)臨床検査

表1－(1)臨床検査実施状況

(単位:件)

区 分			令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	習志野保健所	市川保健所
血液	梅毒	TP 法	-	379	484	252	232
		STS 法	-	379	484	252	232
	HIV 抗原・抗体		-	379	488	256	232
	HCV 抗体		-	389	504	256	248
	HBs 抗原		-	390	504	256	248
尿	糖		-	48	34	16	18
	蛋白		-	48	34	16	18
	ウロビリノーゲン		-	48	34	16	18
	潜血		-	48	34	16	18
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-

(2)細菌検査

表1－(2)平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位:件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
令和 4 年度		3,545 (1)	2,156 (1)	339	368	682
令和 5 年度		3,821	2,355	209	265	992
令和 6 年度		3,702 (1)	2,297 (1)	335	312	758
習志野保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌※	959 (1)	638 (1)	8	5	308
	腸管出血性大腸菌O157	1,133	789	8	5	331
	その他の菌	-	-	-	-	-
市川保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌※	716	386	99	169	62
	腸管出血性大腸菌O157	894	484	220	133	57
	その他の菌	-	-	-	-	-

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

()内は陽性数の再掲:陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1)食品細菌検査

表2－(1)食品細菌検査実施状況

(単位:件)

区 分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
					習志野保健所	市川保健所
検 体 数		99	117	117	49	68
項 目 数		727	647	651	258	393
項目内訳	細菌数(生菌数)	92	117	117	49	68
	大腸菌群の有無	89	117	117	49	68
	黄色ブドウ球菌	78	108	108	40	68
	サルモネラ属菌	85	108	108	40	68
	腸炎ビブリオ	-	-	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	-	-	-	-	-
	カンピロバクター	73	90	93	40	53
	E.coli の有無	3	-	-	-	-
	E.coli の最確数	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O157	50	107	108	40	68
	腸管出血性大腸菌 O26	50	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O111	50	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O103	50	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O121	50	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O145	50	-	-	-	-
	糞便系大腸菌群	7	-	-	-	-

(2)乳類規格試験

表2－(2)乳類規格試験実施状況

(単位:件)

区 分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
					習志野保健所	市川保健所
検 体 数		5	5	5	5	-
項 目 数		26	26	22	22	-
項目内訳	細菌数(生菌数)	5	5	5	5	-
	大腸菌群の有無	5	5	5	5	-
	比重	4	4	3	3	-
	酸度	4	4	3	3	-
	無脂乳固形分	4	4	3	3	-
	乳脂肪分	4	4	3	3	-

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3－(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位:件)

区 分		事 案 数	計	便			その他 (便以外)
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	そ の 他	
令和 4 年度		25 (7)	2,796 (560)	39 (6)	48 (2)	-	2,709 (552)
令和 5 年度		26 (11)	113 (23)	66 (16)	46 (7)	-	1
令和 6 年度		60 (11)	232 (25)	97 (18)	132 (7)	-	3
習志野保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	1	1	1	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O157	16(3)	59(6)	24(5)	35(1)	-	-
	腸管出血性大腸菌 O26	1	1	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O103	1	1	-	1	-	-
	腸管出血性大腸菌 O128	1	3	1	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 O91	1	2	-	2	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	4	10	4	6	-	-
	結核菌:塗抹鏡検	-	-	-	-	-	-
	培養	-	-	-	-	-	-
	新型コロナウイルス	-	-	-	-	-	-
市川保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	2(1)	8(3)	6(2)	2(1)	-	-
	チフス菌	1	6	3	-	-	3
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O157	15(5)	96(13)	37(10)	59(3)	-	-
	腸管出血性大腸菌 O26	4(1)	18(1)	9	9(1)	-	-
	腸管出血性大腸菌 O103	5	10	4	6	-	-
	腸管出血性大腸菌 O55	1	2	1	1	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	7(1)	15(2)	6(1)	9(1)	-	-
	結核菌:塗抹鏡検	-	-	-	-	-	-
	培養	-	-	-	-	-	-
	新型コロナウイルス	-	-	-	-	-	-

()内は陽性数の再掲:陽性時のみ記載

(2)食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位:件)

区 分			計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
令和 4 年度	56	検体数	463	13	402	-	48	-
		項目数	5,748	222	4,566	-	960	-
令和 5 年度	87	検体数	459	-	444	-	15	-
		項目数	4,984	-	4,684	-	300	-
令和 6 年度	60	検体数	236	-	217	-	19	-
		項目数	2,794	-	2,414	-	380	-
項目内訳	コレラ菌		125	-	106	-	19	-
	赤痢菌		126	-	107	-	19	-
	チフス菌		125	-	106	-	19	-
	パラチフス A 菌		125	-	106	-	19	-
	腸炎ビブリオ		125	-	106	-	19	-
	NAG ビブリオ		125	-	106	-	19	-
	ビブリオ ミミクス		125	-	106	-	19	-
	ビブリオ フルビアリス		125	-	106	-	19	-
	黄色ブドウ球菌		125	-	106	-	19	-
	サルモネラ属菌		125	-	106	-	19	-
	セレウス菌		125	-	106	-	19	-
	ウエルシュ菌		125	-	106	-	19	-
	カンピロバクター		125	-	106	-	19	-
	エルシニア エンテロコリチカ		125	-	106	-	19	-
	エロモナス フィドロフィア		125	-	106	-	19	-
	エロモナス ソブリア		125	-	106	-	19	-
	プレジオモナス シゲロイデス		125	-	106	-	19	-
	下痢原性大腸菌		125	-	106	-	19	-
	腸管出血性大腸菌 O157		128	-	109	-	19	-
	腸管出血性大腸菌 O26		125	-	106	-	19	-
	ノロウイルス		212	-	212	-	-	-
	ロタウイルス		39	-	39	-	-	-
	アデノウイルス		39	-	39	-	-	-
	大腸菌群		-	-	-	-	-	-
	細菌数(生菌数)		-	-	-	-	-	-
	その他()		-	-	-	-	-	-
検出菌等内訳	赤痢菌		1	-	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 O157		1	-	1	-	-	-
	黄色ブドウ球菌		11	-	11	-	-	-
	ウエルシュ菌		3	-	3	-	-	-
	カンピロバクター		5	-	5	-	-	-
	ノロウイルス		121	-	121	-	-	-
	アデノウイルス		2	-	2	-	-	-
	ロタウイルス		1	-	1	-	-	-

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況(当年度保健所別・再掲)

(単位:件)

項 目		習志野保健所	市川保健所
コレラ菌		63	62
赤痢菌		64	62
チフス菌		63	62
パラチフス A 菌		63	62
腸炎ビブリオ		63	62
NAG ビブリオ		63	62
ビブリオ ミミクス		63	62
ビブリオ フルビアリス		63	62
黄色ブドウ球菌		63	62
サルモネラ属菌		63	62
セレウス菌		63	62
ウエルシュ菌		63	62
カンピロバクター		63	62
エルシニア エンテロコリチカ		63	62
エロモナス フィドロフィア		63	62
エロモナス ソブリア		63	62
プレジオモナス シゲロイデス		63	62
下痢原性大腸菌		63	62
腸管出血性大腸菌 O157		64	64
腸管出血性大腸菌 O26		63	62
ノロウイルス		117	95
ロタウイルス		3	36
アデノウイルス		3	36
大腸菌群		-	-
細菌数(生菌数)		-	-
その他()		-	-
合 計		1,385	1,409
検 出 菌 等 内 訳	赤痢菌	1	-
	腸管出血性大腸菌 O157	1	-
	黄色ブドウ菌	3	8
	ウエルシュ菌	2	1
	カンピロバクター	4	1
	ノロウイルス	73	48
	アデノウイルス	-	2
	ロタウイルス	-	1

4 精度管理事業

(1)内部精度管理

表4－(1)内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数(生菌数)	32
繰り返し試験	細菌数(生菌数)	6
	牛乳理化学	4
陽性対照	大腸菌群の有無	14
	黄色ブドウ球菌	11
	サルモネラ属菌	11
	腸炎ビブリオ	-
	E.coli	1
	腸内細菌科菌群	1
	腸管出血性大腸菌 O157	10
	腸管出血性大腸菌 O26	-
	腸管出血性大腸菌 O111	-
	腸管出血性大腸菌 O103	-
	腸管出血性大腸菌 O121	-
	腸管出血性大腸菌 O145	-

(2)外部精度管理

表4－(2)外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E.coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	結核菌の塗抹標本鏡検 ノロウイルス(リアルタイム PCR 法)
その他()	